

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年1月11日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年1月11日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【雑固体廃棄物焼却設備の焼却炉(B)灰搬送コンベアケースからの灰の漏れについて】 協力企業作業員が、雑固体廃棄物焼却設備の焼却炉(B)灰搬送コンベアケース保温材内部から灰が漏れて、床面にうっすら溜まっていることを確認。 保温材内部から断続的に微量の漏れが継続しているため、焼却運転を停止し、灰の漏れの停止を確認。 保温材を取外し確認した結果、コンベアケースの溶接部付近から灰が漏れていたことを確認。 なお、建屋内エリア放射線モニタ、排気筒ダストモニタ、排気筒放射線モニタの指示に異常はない。 今後、当該部分を修理予定。	GⅢ	1月9日